

米奥小だより

令和7年12月24日(水)

No.35

米奥小学校 校長 北添 忠

〇年賀状を書きました

12月19日(金)に、4年生が年賀状の書き方を習いました。講師は松葉川郵便局長さんと川口郵便局の職員さんの二人です。文章の書き方として「あけましておめでとうございます、は正しいですが、新年あけましておめでとうございます、とは書きません。新年を使う場合は、新年おめでとうございます、となります。」など、そ

の意味も含めて説明をしてくれました。その後、おじいちゃんやおばあちゃんなどに宛てた年賀状を書き、その日の午後に、学校の近くの郵便ポストへ投函しに行きました。

4年生以外のクラスについては、書き方教室は行いませんでしたが、それぞれのクラスで書き、郵便ポストへ投函しに行きました。

SNSが普通になり、年賀状の販売枚数が半分以下になっているとのニュースを目にしました。子どもたちには、経験として年賀状に触れ、大人になった時にSNSと年賀状を使い分けることができるようになってくれたら嬉しいと思ったことでした。

〇新年に向けて、門松づくり

12月22日(月)に、全校で門松づくりに挑戦しました。講師は学校応援隊に登録させてもらっている大川内さんです。まず、学校の玄関に設置する大きな門松を仕上げました。ベースとなる本体に、学級ごとに松や南天、笹や梅などを飾り付けました。その後、一人ひとりがミニ門松づくりに挑戦しました。竹の長さを合わせて切ったり、飾り付けをしたりとみんな楽しみながら個性あふれる門松をつくりあげました。ミニ門松については、児童が持ち帰り、家の玄関に置いてもらって、正月を迎える習慣の一つとして児童の心に残ればよいなと思っています。



